

【記載例】

西ノ島ふるさと館食堂

テナント利用申込書

西ノ島町長 坂 栄 一 秀 様
(産 業 振 興 課)

令和 7 年 7 月 1 日

〈 申込者 〉 住 所 西ノ島町大字美田 600-4

氏 名 株式会社西ノ島
代表取締役 西ノ島 太郎
電 話 08514-6-0101

(法人にあっては事務所の所在地、名称・代表者氏名)

下記のとおり申し込みます。

利用目的 (営業内容) ※1参照	営業形態:食堂 提供メニュー:町内の魚介類を使用した各種定食 ラーメン、うどん等の軽食 鉄板焼き アルコール、ソフトドリンク
------------------------	--

【記載例】

(次面へ続く)

(次面)

営業時間 ※2参照	例1) 11:00～21:00(休店時間 14:00～17:00) 例2) 11:00～14:00(休店時間なし)
定休日 ※3参照	例1) 年中無休 例2) 毎週月・火曜日 例3) 不定休 例4) 年中無休(12月～1月休業) 例5) 毎週月曜日(お盆期間は休業)
営業開始予定 ※4参照	例1) 5月上旬開業 例2) お盆までに開業 例3) 営業開始時期未定
従業員数 ※5参照	例1) 申込者のみ 例2) 2名
利用更新予定 ※6参照	例1) 5年以上継続予定 例2) 1年間ごとに継続を判断 例3) 令和7年12月まで
応募理由 (PR・アピール) ※7参照	【アピールポイント】 例1) 西ノ島町の魚介類や特産品を使用して、観光客に喜ばれる食堂を目指したい。従業員2名はすでに了解頂いている方があり、地元雇用の正規社員として、町内の雇用創出にも貢献する計画です。 例2) うどん等の原価率が低く、手間のかからないメニューにすることで、長期的な安定経営を目指したい。 例3) 夕食時のアルコール提供に力を入れ、観光客と島民との交流の場をつくりたい。 【和室の利用方法】 例1) 食堂の客席として利用 例2) ネット環境を整備し、コワーキングスペースとして貸出 例3) チャレンジショップとして貸し出すことで、飲食を含む複合施設をめざしたい

【記載例】

	【地域おこし協力隊の育成計画】 ※地域おこし協力隊を活用する場合のみ記載 例1)任期終了後に、系列店の店長として雇用することを想定して、調理師免許有資格者を教育係として配置し、キッチン・ホール等の飲食店運営に関わる知識・技術全般を教育する計画である。 具体的には…… 例2)任期終了後に、町内で独立できる人材に育成することを想定して、飲食店経営経験者の店長のもとで実地で経営経験を積める教育計画を立案する。 具体的には…… なお、本人が希望する場合は、申請者の店舗での雇用を継続する。
--	---